

政務活動一覽

議員名： 西村 弥子

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書番号
	住所	活動先の名称	対応者		
令和3年 4月22日	鳥取市	議会棟	条例議連・SDGs推進課・女性活躍推進課	ジェンダー分科会での意見交換会	3-12
7月2日	鳥取市	議会棟	自転車活用推進議連・鳥取県商工会連合会他	地域活性化についての講演(高橋幸博氏)、事業説明等、意見交換会	3-12
11月8日	琴浦町	JA鳥取中央赤崎支所 他	畜産議連・JA鳥取県本部他	意見交換会、県内調査(堆肥センター大山乳業農業協同組合)	3-12
11月13日	東京都千代田区	砂防会館別館	救う会・家族会・拉致議連	拉致被害者国民大集会参加	11-7 11-8
11月17日	鳥取市	議会棟	執行部	政調・政審	11-8, 11-9, 11-10
11月20日	東京都港区	六本木ヒルズ	鳥取県東京事務所	緊急事態宣言解除後の観光物産展の集客状況把握	11-12, 11-13
11月20日	東京都港区	リッツカールトンホテル東京	チーフコンシェルジュ 伊藤正子	県産品紹介・観光拡販活動へのコンタクト	11-12, 11-13
11月22日	東京都中央区	千疋屋総本店	専務取締役 大島紳二 他	市場販路開拓、拡販活動推進	11-12, 11-14
11月22日	東京都港区	リッツカールトンホテル東京	料飲部副部長 吉本剛士 他	県産品紹介・観光拡販活動へのコンタクト	11-12, 11-14
11月25日	鳥取市	議会棟・	子育て人財局 家庭支援課	ひとり親家庭支援事業の聞き取り	11-1
11月25日	鳥取市	議会棟	条例議連・教育委員会	ジェンダー分科会での意見交換会	11-16, 3-12
令和4年 1月22日	鳥取県米子市	女性のための政治スクール (Online ZOOM)	玉木雄一郎 他	講演視聴、質疑応答	1-8
2月19日	鳥取県米子市	女性のための政治スクール (Online ZOOM)	浜 矩子 他	講演視聴、質疑応答	2-6

- ・交通費（JR等運賃、タクシー代、駐車場代）、宿泊費、会議等への参加費及び会議の開催経費（会場代、講師謝金等）に政務活動費を充当する場合に記載すること。
- ・県外及び国外での政務活動については、別途「活動報告（県外・国外）」を提出すること。

活動報告（県外・国外）

議員名： 西村 弥子

活動事項	北朝鮮拉致問題早期解決促進鳥取県議会議員連盟 「全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会」出席
活動年月日	令和3年11月13日（土）
場所	砂防会館別館1階 シェーンバツハ・サボー 東京都千代田区平河町2-7-4
活動の相手方	救う会・家族会・拉致議連 全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会
活動の目的	【目的】 「全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会」に参加し 北朝鮮拉致問題の現状把握、北朝鮮のご家族の思いと 政府・国の対応状況と外交問題への取組み状況を知るため
活動の内容	【内容】 田口八重子さん、横田めぐみさん、松本京子さん他帰国できていない 拉致被害者の即時一括帰国を求めご家族の悲痛なお訴えが胸に響いた。 平井伸治知事は当時 UA ゼンセン組合員であった米子市の被害者・松本京 子さんに触れ、即時一括帰国を会場へ力強く呼びかけた。 後半は司会の西岡力氏、横田拓也氏（横田めぐみさん弟）飯塚耕一郎 （田口八重子さん長男）の対談があった。最後は松原仁・拉致議連幹事長 が決議案を朗読し閉会した。決議は下記の通り。 1. 政府は、国民が切望する全拉致被害者の即時一括帰国を早急に実現せよ。 2. 北朝鮮は、全拉致被害者の即時一括帰国をすぐに決断せよ。 3. 12月の北朝鮮人権週間に、閣僚、国会議員、地方自治体首長、地方議員 の全員、また多くの国民がブルーリボンをつけて救出への意思を示そう。
活動の結果等	【結果（成果）等】 本問題は長らく日本国の重要な外交問題であるが、小泉首相の時代に 一部の帰国者があって以来、今だ解決に至っていない。 「計画し答えを出してほしい」と述べた飯塚茂雄氏（田口八重子さん兄） の言葉が印象的だった。まず衆・参の特別委員会を開くことからだが、重 要な外交問題として政府は北朝鮮始め関連国との果敢な交渉、そして協力 を得るべく超党派で力を合わせて解決する必要を実感した。
関連領収書番号	11-7, 11-8

活動報告（県外・国外）

議員名： 西村 弥子

活動事項	鳥取県観光物産展の販売状況調査
活動年月日	令和3年11月20日（土）
場所	六本木ヒルズ 大屋根プラザ 東京都港区六本木6丁目10-1
活動の相手方	鳥取県東京事務所 鳥取県 農林水産部 市場開拓局
活動の目的	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍・緊急事態宣言が解除となった東京で初めての大規模な観光物産展の集客状況を把握するため ・解禁となった活き松葉ガニ等、特産品 100 点以上の県産品販売やPR の状況を把握するため
活動の内容	<p>【内容】物産展 11/19（金）・20（土） レストラン 11/19（金）～12/2（木）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活き松葉ガニ釣り（カニ販売）は一杯一万円で、2 日目には 100 杯全てが完売し、東京近郊のお客様への好評を得ていた。 ・午後 4 時には鯖寿司も完売、日本酒も銘柄により完売したものもあった模様。 ・家族連れのみならず、若者のカップルやひとり客がかなり多く、熱心に県産品を眺め、選び求める姿が多くみられた。 ・親ガニのカニ汁（一杯 500 円）は、予想より売れなかったようだが、気温が日中は 20℃近く暖かい影響があった模様。 ・全国でのレストランフェアの状況や実績等について、東京事務所の河上係長・市場開拓局の榎野課長補佐にヒアリング、有意義な意見交換ができた。
活動の結果等	<p>【結果（成果）等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言明けて、行楽シーズン・4 連休の六本木ヒルズは多くの人出・集客があり、ヒルズの立地と知名度に助けられ、コロナ禍明けの物産展として一定以上の成果を上げたのではないかと。 <p>また、クリスマス商戦前のレストラン「冬の味覚フェア」では 13 店舗で実施、完了後総評を追って確認したい。本イベントの状況を知り、この後具体施設へ拡販活動に繋げることが目的。</p>
関連領収書番号	11-12, 11-13

活動報告（県外・国外）

議員名： 西村 弥子

活動事項	国内外観光客回復後に向け超高級ホテルへの県産品紹介・観光拡販活動へのコンタクト
活動年月日	令和3年11月20日（土）
場所	リッツカールトンホテル東京 東京都港区赤坂9丁目7-1 ミッドタウン内
活動の相手方	リッツカールトンホテル東京 チーフコンシェルジュ 伊藤 正子 様
活動の目的	<p>【目的】</p> <p>① 11/19（金）～12/2（木）近隣の六本木ヒルズ・冬の味覚レストランフェアを宿泊客へ情報提供して頂くようお願いに伺うため</p> <p>② 世界トップクラスの超高級ホテル、リッツカールトン東京のレストランで鳥取県産品を扱って頂き、販路拡大・付加価値促進へのコンタクトをとるため</p> <p>③ 大都会のアップタウンホテルから、日本人口最少の鳥取県への観光誘客等、可能性を探るため</p>
活動の内容	<p>【【内容】】</p> <p>伊藤様にアポイントを取り、訪問し面談いただいた。</p>
活動の結果等	<p>【結果（成果）等】</p> <p>① ⇒ご快諾頂いた。コンシェルジュスタッフ等、顧客へのご案内係にすべてご周知頂けるとのこと。</p> <p>② ⇒F C、料飲部の責任者をご紹介できるかどうか、コンタクトを取る旨お約束頂いた。 ご挨拶だけでも、させて頂けたら有難いとお伝えした。</p> <p>宿泊の6割を占めたインバウンド客がほとんどない状況であるが、鳥取県には好印象、ご興味を抱いて頂いており、今後の可能性として前向きな感触があった。</p>
関連領収書番号	11-12, 11-13

活動報告（県外・国外）

議員名： 西村 弥子

活動事項	県産青果・加工物等の市場・販路開拓、拡販活動推進
活動年月日	令和3年11月22日（月）
場所	株式会社千疋屋総本店 東京都中央区日本橋室町2-4-1 浮世小路千疋屋ビル
活動の相手方	専務取締役 大島 紳二 様（ご挨拶） 本店 販売副部長 吉田 和也 様（ご挨拶・ご対応）
活動の目的	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かねてよりご関係があった会社へ、お約束を頂き、コロナ後初めて実際に対面でご挨拶するため （本年夏、オンライン会議で営業本部長・神崎様と市場開拓局 上月課長・西村で面談実績あり） ・販売副部長へ鳥取県産の青果パンフレットを持参し、現在のお取り扱い状況と、今後の販売可能性についての調査のため ・店舗の視察見学をし、販売品目の調査のため
活動の内容	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市場開拓局 榎野課長補佐、東京事務所 新谷副主幹と同行し大島専務、吉田副部長とご挨拶させていただきました。 ・鳥取県産品は、本年秋、梨の新甘泉を初めてお取り扱い頂いた。甘味があり、お味の評判は上々であった、とのこと。 ・少量でも、適した品があればお取扱いいただける可能性があることがわかった。加工品もお取扱いあり。
活動の結果等	<p>【結果（成果）等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良い感触であった。鳥取県産品へご興味をお持ちいただきしており、ぜひ新たな青果をお客様にご紹介したいとのこと。 ・まだ鳥取県の産地はご覧頂いたことがないので、ぜひ一度見学にお越しいただきたい旨をお伝え。
関連領収書番号	11-12, 11-14

活動報告（県外・国外）

議員名： 西村 弥子

活動事項	国内外観光客回復後に向け超高級ホテルへの県産品紹介・観光拡販活動
活動年月日	令和3年11月22日（月）
場 所	リッツカールトンホテル東京 東京都港区赤坂9丁目7-1 ミッドタウン内
活動の相手方	リッツカールトンホテル東京 料飲部 副部長 吉本 剛士 様 チーフコンシェルジュ 伊藤 正子 様
活動の目的	<p>【目的】</p> <p>① 世界トップクラスの超高級ホテル、リッツカールトン東京のレストランで鳥取県産品を扱って頂き、販路拡大・付加価値促進の可能性を探るため</p> <p>② 大都会の超高級ホテルから、日本人口最少・大自然のある鳥取県への観光誘客等、可能性を探るため</p>
活動の内容	<p>【内容】</p> <p>伊藤様を通じ、吉本副部長にアポイントを頂いた。 市場開拓局・榎野課長補佐、東京事務所 新谷副主幹と共に面談。</p>
活動の結果等	<p>【結果（成果）等】</p> <p>① ⇒7つあるレストランの料理長に向けて、鳥取県産品の取り扱いへのご案内をしていただけることとなった。 希少価値の高い食材の探求には高い意識をお持ちで、高いご興味と関心を寄せて頂いた。</p> <p>② ⇒現在はインバウンド客は停止しているが、連休でほぼ100%の稼働率、国内客で賑わっていた。今後、鳥取県との新たな繋がりや発展の可能性を話し合った。とても前向きな感触を得た。 ぜひ、一度鳥取県を訪れて頂くようご案内した。</p>
関連領収書番号	11-12, 11-14